

鴨川公園（長寿命化対策）

（京都市中京区他 地内）

鴨川公園は、京都市内の中心部を流れる鴨川の河川敷に整備した公園で、鴨川の景観と水辺空間を生かし、人々にやすらぎや開放感をもたらす潤いある都市環境の創出に供する親水空間です。また、多様な文化を育んできた歴史を持ち、府民にとって欠かせない施設です。

令和7年度は、三条大橋から四条大橋右岸を中心に老朽化が進んでいる園路の改修を実施します。

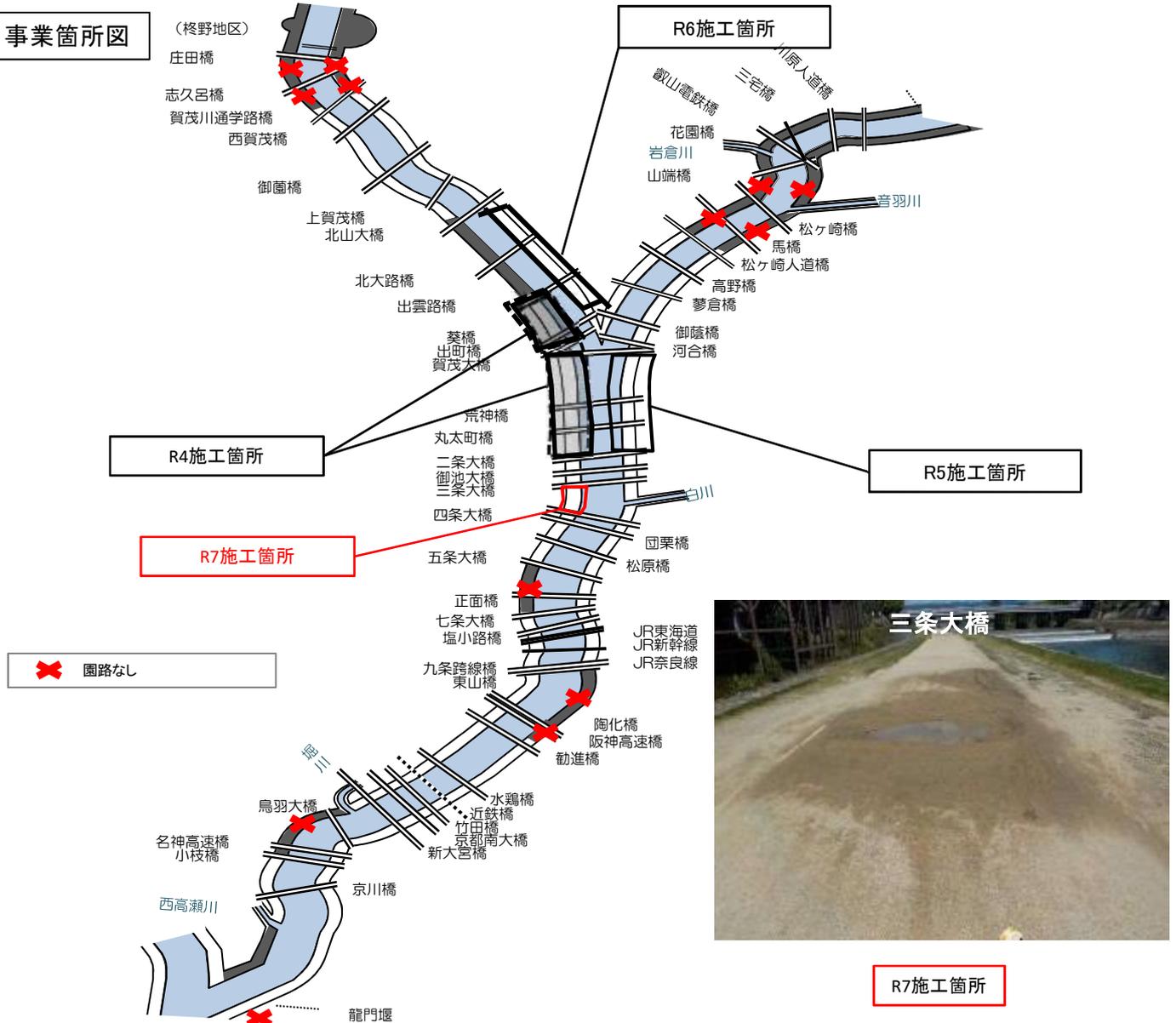
◎事業概要

全体計画	R 6 までの実績	R 7 計画
事業費：C=490百万円 (R4~R8) 園路整備改修 広場整備 ベンチ更新等	C=326百万円 園路整備・改修 広場整備 ベンチ更新	C=100百万円 [三条大橋～四条大橋] 園路改修

◎事業効果

既存の園路を改修することにより、公園の魅力の向上と安心・安全を確保し、利用者の増加を図ります。

事業箇所図



問い合わせ先：都市計画課 公園係(075-414-5272)

伏見港公園（長寿命化対策）

（京都市伏見区 地内）

伏見港公園は、京都市南部の伏見港に隣接した公園で、地域スポーツの拠点となっています。また、本公園を含む周辺施設は、令和3年4月に港の賑わい拠点となる「みなとオアシス」に登録され、連携して整備を進めています。

令和7年度は、体育館の空調設備の改修設計を実施します。

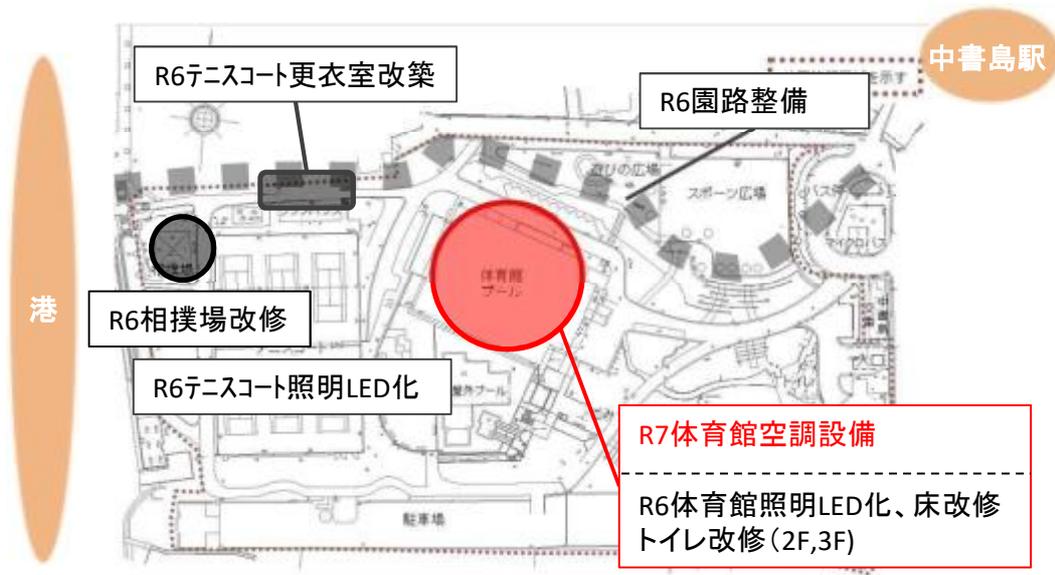
◎事業概要

全体計画	R 6 までの実績	R 7 計画
事業費：C=795百万円 （R4～R8） 園路・広場等整備 照明LED化 テニスコート等施設改修	C=505百万円 ・園路整備、広場整備 ・施設改修設計工事 （体育館、テニスコート）	C=20百万円 ・施設設備改修設計 （体育館空調）

◎事業効果

体育館の空調設備を改修することにより、公園の魅力の向上と安心・安全を確保し、利用者の増加を図ります。

事業箇所図



現況写真



問い合わせ先：都市計画課 公園係 (075-414-5272)

山城総合運動公園 (都市公園施設整備・長寿命化対策) (宇治市広野町 地内)

山城総合運動公園は、宇治市街に隣接する丘陵地に整備した公園で、府南部地域におけるスポーツ・レクリエーションの拠点となっています。また、自然林を生かしたエリアでは、児童遊具やアスレチック遊具など、親子が楽しめる空間が広がっています。

令和7年度は体育館の空調設備整備や中央監視装置の更新、トイレ改修、高圧受変電所更新、遊具広場・園路整備を実施します。

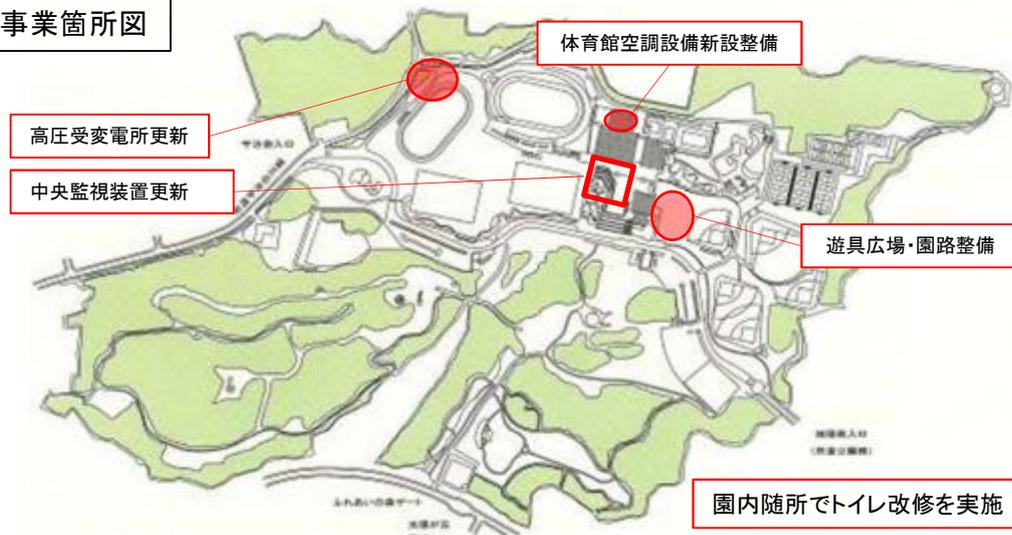
◎事業概要

全体事業	R6までの実績	R7計画
事業費：C=2,149百万円 (R4~R8) 遊具広場整備 管理施設更新(監視装置等) 便益施設改修(トイレ等) 運動施設改修 プール施設改修	C=1,015百万円 ・造波プール装置更新 ・体育館床補修 ・受変電設備改修 ・遊具広場整備 ・インクルーシブ遊具、園路整備	C=334百万円 ・体育館空調設備整備工事 ・中央監視装置更新 ・トイレ改修工事 ・高圧受変電所更新 ・遊具広場・園路整備

◎事業効果

体育館の空調設備の整備やトイレ改修を行うことにより、公園の魅力の向上と安心・安全を確保し、利用者の増加を図ります。また老朽化したインフラ施設の更新により公園運営の安定を図ります。

事業箇所図



現況写真

体育館空調設備



中央監視装置



問い合わせ先：都市計画課 公園係(075-414-5272)

関西文化学術研究都市記念公園 (広域連携・長寿命化対策) (精華町精華台 地内)

関西文化学術研究都市記念公園は、学研都市の持つ国際性、文化性を念頭に置き、日本の文化や風土を表現した新しい日本庭園を創造し、国際性、地域的な交流の場の提供を目的として整備しました。また、本公園は、学研都市建設コンセプトである「自然との調和」を表現すべく、「自然との共生」をテーマとした公園です。

令和7年度は、永谷池や園路・広場の改修、ベンチや樹木の整備を実施します。

◎事業概要

全体事業	R 6 までの実績	R 7 計画
事業費：C=1,342百万円 (R4～R8) ・施設改修 ・設備更新 ・施設整備	C=1,014百万円 ・施設改修 (観月橋、階段、園路) ・設備更新	C=176百万円 ・永谷池改修 ・園路、観月楼階段等施設工事 ・ベンチ、樹木整備 ・芝生張替

◎事業効果

永谷池の改修で、日本庭園の景観を確保するとともに、老朽化した既存施設の改修により、公園の魅力の向上と安心・安全を確保し、利用者の増加を図ります。

また、自転車の受け入れ環境整備を進めることで、サイクリングによる広域移動が促され、公園や周辺地域の活性化が期待されます。

事業箇所図



現況写真



問い合わせ先: 都市計画課 公園係 (075-414-5272)

丹波自然運動公園

(都市公園施設整備・長寿命化対策)

(京丹波町曾根 地内)

丹波自然運動公園は、丹波高原の自然を生かして整備した公園で、府中北部地域におけるスポーツ・レクリエーションの拠点となっています。

令和7年度は、老朽化した体育館、運動施設、ファミリープールの改修や遊具広場整備等を進めます。

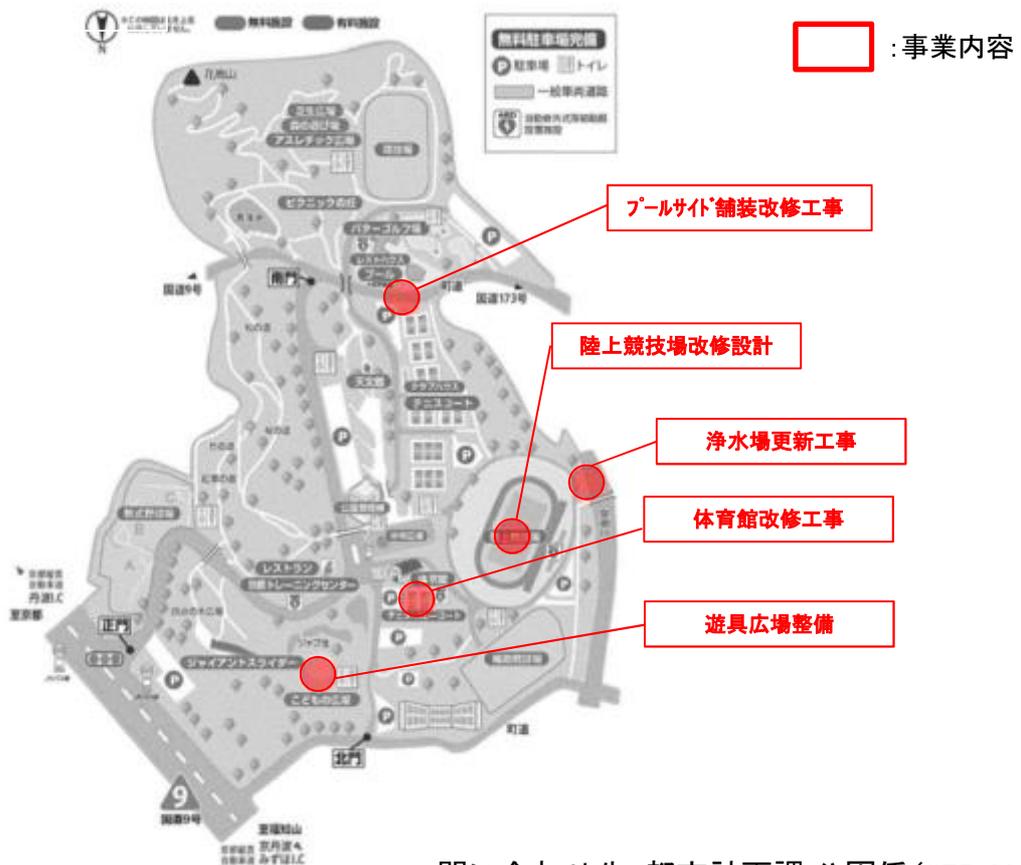
◎事業概要

全体計画	R6までの実績	R7計画
事業費：C=1,229百万円 (R4～R8) 管理施設更新（浄水場等） プール等改修 体育館改修（空調整備等） 屋外運動施設改修 遊具広場整備	C=475百万円 浄水場更新設計 体育館改修設計 園路橋改修	C=490百万円 ・体育館改修工事 ・陸上競技場改修設計 ・浄水場更新工事 ・プールサイド舗装 ・遊具広場整備

◎事業効果

体育館改修(空調設備整備、照明LED化、床張替、トイレ改修)を実施するとともに、誰もが一緒に遊べる遊具広場の整備や老朽化した施設の改修・更新を行い、公園の魅力の向上と安心・安全を確保し、利用者の増加を図ります。

事業箇所図



問い合わせ先: 都市計画課 公園係(075-414-5272)

むこうだい
府営住宅向日台団地整備事業

向日市

築50年以上の府営住宅向日台団地において、良好な住環境の整備を図るため、PFI手法による民間活力を活用した建替事業を推進します。

建替えに当たっては、団地の入居率が高いため、段階的な建替えを行うこととしており、団地南側の第1事業区において、令和5年度から事業を実施しています。

◎事業概要

全体計画	R6までの実績	R7計画
(第1事業区) 事業期間：R2～R10 事業費：C=6,030百万円 測量、ア`バ`イ`-業務 PFI事業（建替、入居者移転） (第2事業区) 事業期間：R7～ 事業費：C=20百万円 事業計画の策定	(第1事業区) C=988百万円 測量、ア`バ`イ`-業務 PFI事業（仮住戸整備、仮移転、解体、実施設計、建設工事）	(第1事業区) C=1,063百万円 PFI事業（第1期工区 建設工事） (第2事業区) C=20百万円 事業計画の策定

◎当該年度の事業予定

第1事業区（第1期工区）の建設工事に着手し、第2事業区の事業計画を策定します。



現況（平面図）

第1事業区対象棟：①②③④⑤⑨⑩



既存住棟

※解体済

○整備前施設概要

棟数・戸数	15棟・495戸
建築年度	昭和41年：8棟 昭和42年：7棟
構造・階数	鉄筋コンクリート造5階建
敷地	約4.5ha
用途地域	第1種住居地域 ・建ぺい率60% ・容積率200%

問合せ先：住宅整備課整備係（075-414-5363）

府営住宅城南団地整備事業

城陽市

築50年以上の府営住宅城南団地は老朽化に加え耐震性も不足しており、良好な住環境の整備を図るため、建替事業を推進し、早期完成を目指します。

◎事業概要

全体計画	R 6 までの実績	R 7 計画
事業期間：R4～R13 事業費＝4,700百万円程度 ※ 管理戸数：4棟175戸 うち入居戸数：69戸	事業費＝399百万円 事業概要 ・基本設計（1～4号棟） [1期工区（第3・4号棟）] ・実施設計 ・解体工事等	事業費＝1,394百万円 R 7 当初＝840百万円 R 6 補正＝554百万円 事業概要 ・建設工事等（第3・4号棟）

◎当該年度の事業予定

3、4号棟建設工事に着手する。

着手前（配置図）



付近見取図



施設概要

敷地	約1.0ha	
用途地域	第1種低層住居専用地域 ・建ぺい率50% ・容積率80%	
着手前	棟数・戸数	4棟・175戸
	構造・階数	鉄筋コンクリート造 5階建
	建築年度	昭和41年：1棟 昭和42年：3棟
1期工区	棟数・戸数	(第3号棟・第4号棟) 2棟・50戸
	構造・階数	木造（一部鉄骨造） 3階建

問合せ先：住宅整備課建設係（075-414-5360）

子育て世帯向け府営住宅リノベーション事業

府営住宅において子どもを産み・育てやすい居住空間を備える住戸リノベーションを実施し、優れた子育て環境の整備を図ります。

令和7年度は、実施設計、改修工事を実施します。

◎事業概要

○事業費：C=24百万円

○国の新制度を活用した子育て世帯向け住戸の整備

○改修団地

地域	戸数	団地
南部	2	水主団地

※子育て世帯の入居率が高い団地を選定



○改修例

改修内容	効果
防音・防振性能の高い床・壁・天井に変更	子どもの泣き声や足音によるトラブルの防止
ユニットバス・広い洗面台を設置	親子で入浴・洗面できる
間取りの変更、キッチンの変更	子育てにやさしい空間になる
玄関の空間を拡大	ベビーカーを置くスペースの確保
コーナーガードやドアストッパーの設置	子どもが怪我をするリスクの低減
汚れ防止等機能性壁紙に変更	子どもの落書き等による汚れが落ちやすい

(事例写真)



問合せ先：住宅整備課整備係 (075-414-5363)

伏見港整備事業（みなとオアシス）



海の京都

伏見港において、令和3年4月の「みなとオアシス」登録を契機に、地域住民の交流や観光振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、みなとオアシスの運営協議会において、令和4年9月にソフト・ハード両面に対応した基本計画『伏見の「みなと」を中心としたまちづくりビジョン』を策定しました。

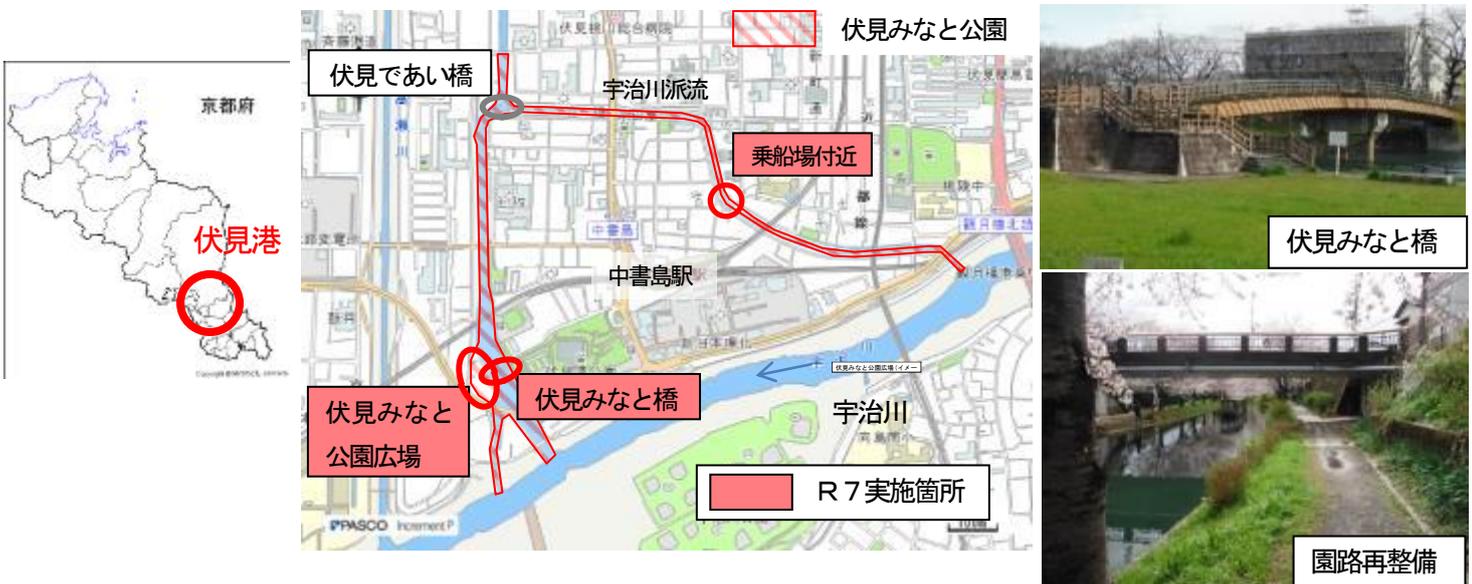
同ビジョンに基づき、地域ニーズに対応した施設整備として、親水空間の整備やユニバーサルデザイン化、老朽化対策など、伏見港（伏見みなと公園）の整備に取り組みます。

1. 事業概要

(百万円)

箇所名	事業期間	全体 事業内容 事業費	R6まで 主な事業内容 事業費	R7 事業内容 事業費
伏見港 (伏見みなと公園)	R3~	・橋梁、園路等老朽化対策 ・伏見みなと公園再整備 1,100	・伏見であい橋、伏見みなと橋 補修工事 ・園路再整備 ・伏見みなと橋 ユニバーサルデザイン化整備工事 ・広場再整備 590	・園路再整備 ・伏見みなと橋 ユニバーサルデザイン化 整備工事 ・広場再整備 ・乗船場付近整備 164

2. 位置図及び施設の状況



問い合わせ先：港湾企画課 (0773-75-0192)

京都舞鶴港 日本海側拠点機能推進事業



海の京都

近畿圏における唯一の日本海側拠点港として、国際コンテナ、外航クルーズ機能の強化を図り、府北部地域の産業振興や地域活性化に資するため、臨港道路及び舞鶴国際ふ頭の整備を国とともに取り組みます。

また、中古車や石材などのバルク貨物を取り扱う第2ふ頭の多目的クレーンの老朽化の進行が著しいため、安定した荷役の確保のために更新工事に取り組みます。

1. 事業概要

- (1) 臨港道路 【国事業】 臨港道路上安久線
- (2) 舞鶴国際ふ頭 【国事業】 舞鶴国際ふ頭岸壁整備
【府事業】 舞鶴国際ふ頭Ⅱ期整備
- (3) 第2ふ頭 【府事業】 多目的クレーン更新

(百万円)

地区（施設）	事業期間	事業費		
		R5まで	R6	R7
舞鶴港物流基盤重点整備	R2～	3,050	1,000	1,000

参考：国事業（令和7年度）：和田地区 1,407百万円（R6補正含む）

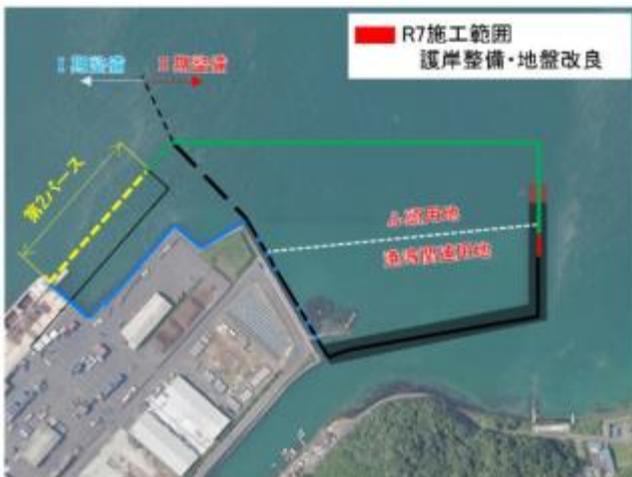
2. 位置図及び施設の状況



○ 多目的クレーン更新



○ 舞鶴国際ふ頭



R6. 8月時点

問い合わせ先：港湾企画課計画係（0773-75-0192）

京都府流域下水道老朽化対策・耐震化事業

京都府が有する流域下水道は、供用から40年以上経過したものもあり、老朽化が著しく、ストックマネジメント計画に基づく効率的・計画的な改築更新が必要となっている。

また、能登半島地震において甚大な被害が発生した下水道施設については、上下水道耐震化計画に基づき、下水道システムの急所施設である処理場（揚水・沈殿・消毒）、ポンプ場、管路の耐震化を進めます。

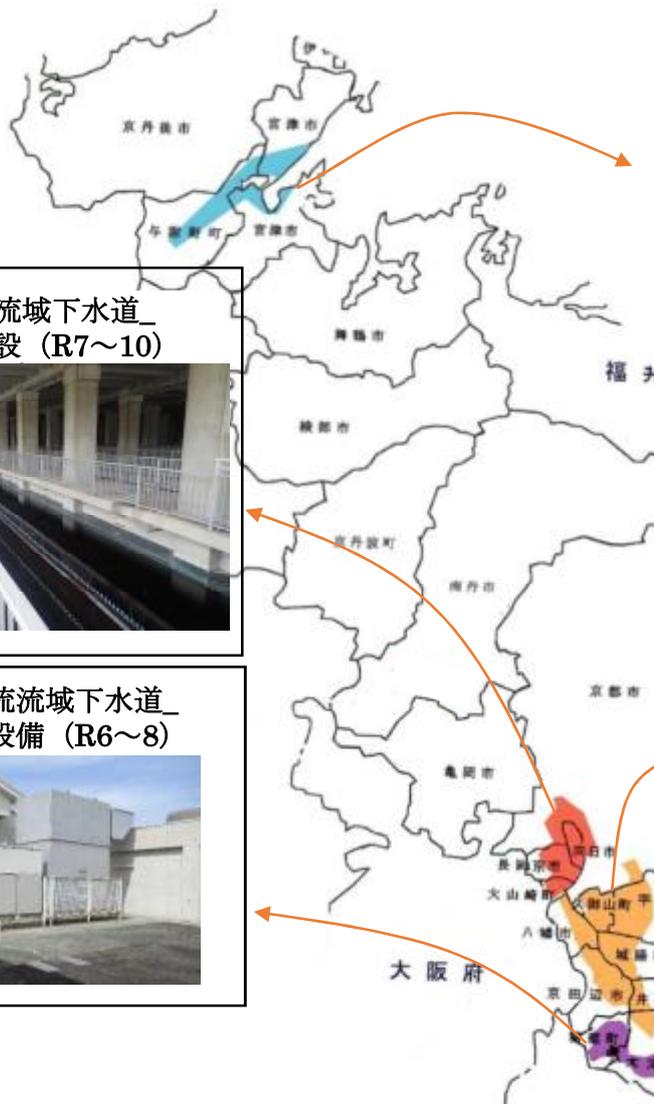
令和7年度は、主に、桂川右岸流域で「水処理施設（更新/耐震化）」、木津川流域下水道で「消化ガス発電設備（更新）」、宮津湾流域で「中継ポンプ場（耐震化）」、木津川上流流域で「自家発電設備（更新）」の更新工事等を実施します。

★流域下水道の供用開始年度

桂川右岸流域下水道	: 昭和54年
木津川流域下水道	: 昭和61年
宮津湾流域下水道	: 平成5年
木津川上流流域下水道	: 平成11年

◎事業概要

流域	整備計画 (R6~12)	R6実績	R7計画
桂川右岸流域	脱水設備、焼却炉など 143.0億円	水処理送風機など 約3.0億円	水処理施設、送風機、管路 など 約5.6億円
木津川流域	乾燥設備、脱水設備、消化設備など 145.8億円	第1ポンプ棟受変電設備、消化ガス発電設備など 約9.3億円	消化ガス発電設備、管路 など 約8.5億円
宮津湾流域	脱水設備、処理場・ポンプ場各種電気設備など 20.8億円	用水ろ過設備など 約1.2億円	中継ポンプ場、用水ろ過設備、管路 など 約1.8億円
木津川上流流域	脱水設備、消化設備など 59.9億円	自家発電設備など 約1.4億円	自家発電設備、汚泥濃縮設備、管路 など 約8.3億円
	総事業費：約369.5億円	事業費：約14.9億円	事業費：約24.2億円 (R6補正：約6.3億円含む)



★桂川右岸流域下水道_水処理施設 (R7~10)



★木津川上流流域下水道_自家発電設備 (R6~8)



★宮津湾流域下水道_四辻中継ポンプ場 (R7)



★木津川流域下水道_消化ガス発電設備 (R6~7)



★全流域_管路 (R7~)

問い合わせ先：下水道政策課 下水道整備係 (075-414-5207)

桂川右岸流域下水道雨水対策事業 (いろは呑龍トンネル)

(京都市西京区、南区、向日市及び長岡京市)

桂川右岸流域下水道では、集中豪雨による浸水被害の軽減を図るため、平成7年度から「いろは呑龍トンネル」の整備を進めています。

令和7年度は、雨水を取り込むための公共下水道接続施設3箇所の整備を進めます。

◎事業概要

全体計画	R6までの実績	R7計画
事業期間：H7～R9 事業延長：約9.0km (北幹線)：約4.9km (南幹線)：約4.1km 対策量：約24万m ³ 管渠内径：3.0～8.5m	○北幹線 ・北幹線第1号管渠 (H13供用) ・北幹線第2・3号管渠 (H23供用) ○南幹線 (内径3.5m L=4.1km) ・南幹線管渠・呑龍ポンプ場 (R3供用) ・調整池躯体・ポンプ設備 (R5供用) ○公共下水道接続施設 (8箇所) ・洛西寺戸-4、和井川、五間堀川-5他	○公共下水道接続施設(3箇所) ・特殊人孔 (立坑) ・接続管渠 ・ゲート設備
総事業費：約535億円	事業費：約520億円	事業費：600百万円

◎事業効果

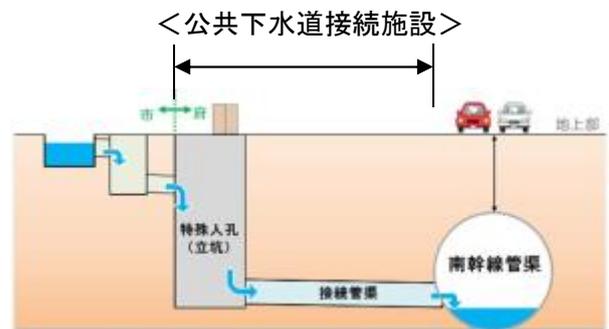
○公共下水道接続施設の整備により、想定した対策能力が発揮され、集中豪雨による浸水被害のさらなる軽減ができます。

○対象地域で、平成25年台風第18号の約1.5倍の時間最大降雨(61.1mm/h)が発生した場合でも、浸水被害が生じなくなります。

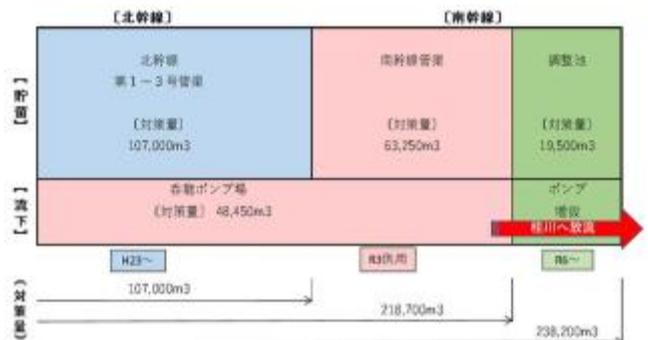
◎桂川右岸流域下水道雨水対策事業概要図



◎公共下水道接続施設 (イメージ図)



◎貯留及び流下機能の対策量



問い合わせ先：下水道政策課 下水道整備係 (075-414-5207)

京都府流域下水道 大規模下水道管路特別重点調査等事業

令和7年1月に埼玉県八潮市で発生した、下水道管路の破損に起因すると考えられる道路陥没を受け、国において、下水道等に起因する大規模な道路陥没事故を踏まえた対策検討委員会が設置され、下水道管路の全国特別重点調査を実施すべき等の提言がとりまとめられました。この提言を踏まえて、国から都道府県等の下水道管理者に向けた調査実施の依頼が発出されました。

本事業は、上述の依頼を受けて、京都府の流域下水道において、管路の重点調査を実施するものです。調査の対象は、「内径2m以上かつ1994年度以前に設置・改築された管路」とされており、約13kmが対象となっています。

◎事業概要

流域 下水道	R7計画 (単年で完結予定)	事業費
桂川右岸	東幹線 内径2,000~2,985mm 延長3.5km	約47百万円
木津川	宇治幹線 内径2,400mm 延長5.8km 綴喜幹線 内径2,000~2,200mm 延長4.2km	



◎調査対象管渠（図中赤色線）

桂川右岸流域

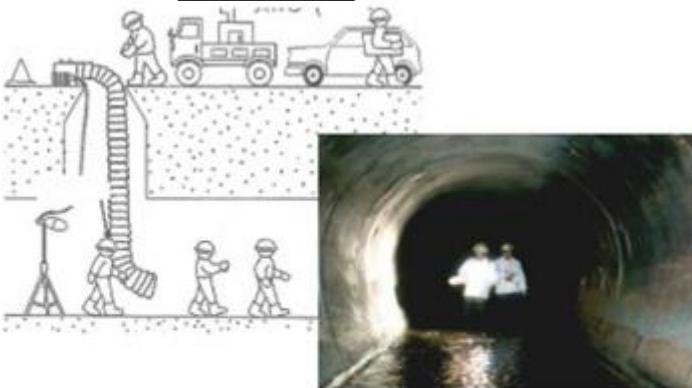


木津川流域



◎調査の実施イメージ

潜行目視調査



調査員が管渠に入り、劣化状況を調査

テレビカメラによる調査



調査員が管渠内に入ることが不可能な場合に
自走式カメラやドローン等を用いて、劣化状況を調査

問い合わせ先：下水道政策課 下水道整備係 (075-414-5207)

府営水道送水管路更新・耐震化等事業

(宇治市ほか6市町)

送水管路の耐震化率は47%であり、設置年度が古い箇所から計画的に更新（耐震性がある管への布設替え）を実施しています。令和7年度は、木津浄水場系統の更新・耐震化を集中的に進めることとし、設計等を行います。また、城陽市第2分水施設の整備を行います。

◎主要工事の概要

全体計画	R 6 までの実績	R 7 計画
事業期間：H25～ 送水管路更新 ・宇治浄水場系統：管路延長（約9km） ・木津浄水場系統：管路延長（約8km） （更新に併せて耐震化） 城陽市第2分水施設整備	宇治浄水場系統送水管路更新	木津浄水場系統送水管路更新（設計等）他 城陽市第2分水施設整備（添架管工事、設計）
総事業費：約170億円	事業費：約70億円	事業費：約5.4億円 (R6補正：0.6億含む)

◎事業効果

浄水場から各受水市町へ水を運ぶ送水管路の更新・耐震化を進めることで、大規模地震時にも安定した送水機能を確保し、府民のライフラインとしての府営水道の安心・安全を一層向上させます。

なお、原則として耐震管への布設替えとなることから、全ての管路の更新には多大な時間がかかるため、設置年度が古い箇所から計画的に更新を実施しています。

<府営水道送水管路の状況>

送水管路	74km
耐震管	35km
非耐震管	39km
うち経年管区間	13km



問い合わせ先：水道政策課水道整備係（075-414-5483）

長田野工業用水道強靱化事業

(福知山市・綾部市)

長田野・綾部工業団地の立地企業へ工業用水を供給する長田野工業用水道では、令和2年度から長田野工業団地内の配水管路の更新（耐震性がある管への布設替え）に取り組んでいます。令和7年度は、引き続き長田野工業団地内の配水管路の更新・耐震化を進めます。また、綾部向け送水管路の道路橋添架管耐震補強に係る設計を行います。

◎主要工事の概要

全 体 計 画	R 6 までの実績	R 7 計 画
事業期間：R2～R24 長田野工業団地内の配水管路更新 管路延長：約 7km （更新に併せて耐震化） 道路橋添架管耐震補強 （綾部向け送水管路）	配水管路更新（約 0.4km 完成）	配水池構内管路更新工事 道路橋添架管耐震補強 （設計）
総事業費：約 21.4 億円	事業費：約 4.9 億円	事業費：約 1.7 億円

◎事業効果

長田野配水池から長田野工業団地の立地企業へ工業用水を運ぶ配水管路の更新・耐震化及び被災復旧に長時間を要する水管橋の耐震補強を進めることで、大規模地震時にも安定した給水機能を確保し、ライフラインの安心・安全を確保します。

なお、原則として耐震管への布設替えとなることから、全ての管路を更新には多大な時間がかかるため、設置年度が古い箇所から計画的に実施しています。



問い合わせ先：水道政策課水道整備係（075-414-5483）